

## 小鍛冶3兄弟 スノーボードで全日本選手権大会出場

燈さん(左)と渚砂さん(右)



遅山町の小鍛冶航さん(22)、渚砂さん(20)、燈さん(18)は、3月9日から岐阜県で開催されたスノーボード第35回全日本選手権大会に兄弟そろって出場しました。

渚砂さんは、2月に行われた全日本学生選手権大会女子スノーボードクロスで初優勝しました。昨年はけがの影響で結果が残せませんでした。今年は優勝を果たし、全日本選手権への切符を手に入れました。渚砂さんは「決勝では自分よりもランクが上位の選手と戦うことになったが、最後はスピードを上げて行くぞという気持ちだった」と振り返りました。

弟の燈さんは1月に行われた全日本スノーボード選手権関東大会ジュニアの部デュアルスラロームで優勝、スノーボードクロスで2位、ジャイアントスラロームで3位になりました。燈さんは「最後まで滑り切れてよかった。3種目で全日本選手権に出場できてうれしかった」と話していました。

全日本の出場権を得ていた航さんとともに、大会当日も健闘した3人の今後の活躍を期待しています。

## 東陽小渡邊真子さん特賞受賞

### 動物愛護ふれあい写真コンクール



栃木県動物愛護指導センター主催の「平成28年度動物愛護ふれあい写真コンクール」審査会で、78作品の中から、東陽小6年の渡邊真子さんの作品「生まれ！」が最高賞の特賞を受賞しました。

このコンクールは人と動物の心温まる光景等を写した写真を募って毎年実施されています。

渡邊さんは、「ミルク(犬)は友達のような関係で、ボール投げで遊ぶのが好き。3年生の頃から一緒に歩いて登校しました。登校している写真で特賞を取れてうれしかった」と喜びを語りました。

地域おこし協力隊の  
**活動レポート**  
Vol.16  
大瀧 剛



伊王野の交流拠点としてオープンした「伊王野陣屋」

2017年は那須町でたくさん自転車のレース、イベントが開催されます。3月31日から4月2日の3日間で栃木県内を走るラインレース「ツール・ド・とちぎ」では、2日目のゴール地点として「道の駅 那須高原友愛の森」が会場になりました。6月11日には町役場周辺で「那須ロードレース」が開催されますし、7月には毎年恒例の「那須高原ロングライド」が開催されます。私も開催地側の

ひとりとして手伝いをさせていたいただきます。また、町内のサイクリストの底上げや自転車環境の推進を目的として「那須サイクリング協会」が設立されました。これから自転車を始めてみたい方の受け皿として機能していく予定です。現在協会の会員を募集しています。詳しくは「那須サイクリング協会」のフェイスブックページをご覧ください。

<<https://www.facebook.com/17nasa/>>

協力隊員の活動として、もうひとつ伊王野にあるコミュニティサロン「伊王野陣屋」で店舗運営の手伝いをしています。「伊王野陣屋」は材木倉庫を改装した交流拠点として、地元の方が立ち寄りお茶をしながらくつろいだり、レンタルスペースとしてイベントやワークショップなどを開くことができます。「伊王野陣屋」のある国道294号は、サイクリストの姿を多く見かけますので、サイクルラックを用意し、休憩のために立ち寄っていただくお店づくりも考えていこうと思っています。里山は人口減少や農業の担い手不足などの課題を抱えています。豊かな里山資源を活用していきたいです。詳細は「伊王野陣屋」のフェイスブックページをご覧ください。  
<<https://www.facebook.com/ironjya/>>